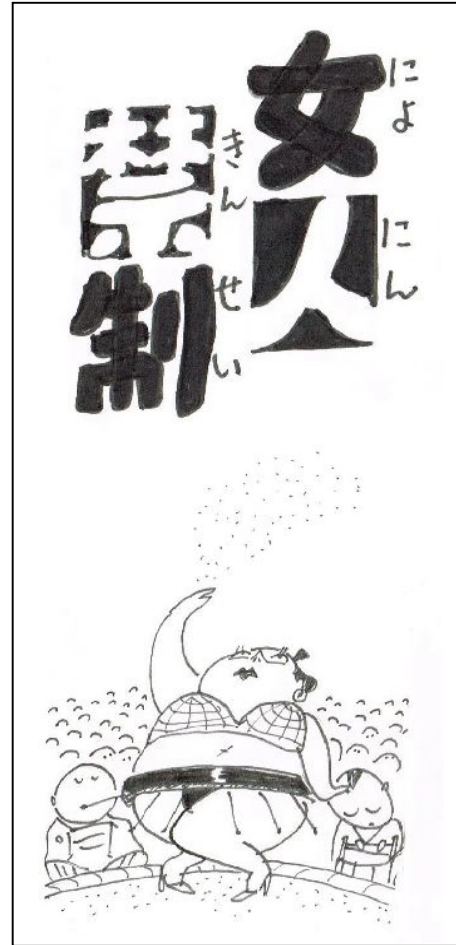


# 先週の回答



私個人としては、女性が力士になるのには反対しません。土俵に女性が上つてはいけないなんてナンセンスだと思います。男と女がスモウを取っても女は勝つてこないんだからおっしゃっている方がいるようですが、それは認識不足だと思います。

横綱審議委員会および女性差別撤廃同盟理事長をつとめる私としては、仮に時間制限で男と女にスモウを取らせたら、体格からいって女性は負けると思います。百番ぐらゐまでは。そのあたりから女性が優位になっていくんじゃないでしょうか。

と、いいますのは、その辺から（百番取った辺りから）男は疲れます。二百番ごろは男は男はヨレヨレです。

一方、女はそのところから充実します。体力的にも精神的にも持続力のある女性はその辺から底力を発揮し始めるのです。一千番を越えるころは、男は立ち上がることもできなくなっていることでしょう。

何が言いたいのかって？ですから、土俵に女性を上げないのは女性差別とかじゃなくて、強いからなんです。やむにやまれず土俵上は女人禁制にしているのです。男の面目が保てなくなるから。

横綱審議委員会および男女差別撤廃同盟理事長の私は、土俵上女人禁制と男女同権を混同しないで欲しいと言っているのです。

△△内閣の大臣には女性が少ないとか○○内閣は女性大臣が多いとかもそうです。私はすべての大臣が男性であつても、すべての大臣が女性であつてもいいと思います。大臣にふさわしい人であればそれでいいんです。女性の数が多いからいい内閣だとは思いません。

企業の管理職（キャリア）に女性を何人以上登用しなくてはいけないという法律をつくれなんていうのもナンセンスだと思います。企業規模によって障害者を何人雇用する義務を課するのと同じではありませんか。女性を障害者扱いしているようで賛成できないのです。

だいたい女人禁制なんてものは男湯だけでいいんです。

私個人としては、男湯も女人禁制にしないでほしいのですが。



# 今週の問題



□の中に漢字を埋めて  
四字熟語を完成させてください。